

2025年度 職員自己評価

<p>子どもたち一人一人を人として尊重する保育を心がけているか</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一人一人を大切に尊重したいと思い保育をしてきました。ただ、出来ない時もあるとその子とは正直に認め、子どもに「さっきはごめんね」と謝っています。</li> <li>・心がけています。「尊ぶ」ということがどういうことかを学びながらです。</li> <li>・心がけています。「人として」とは？を問いながら歩みます。</li> <li>・親から離れ、不安な中、食事、睡眠等特に緊張する場面になると「私がいるから安心してね」という気持ちで接したり、一人一人が自ら成長しようとしていく姿、知らない大人（私）に全力で思いを伝えようとする姿を愛しく感じいっぱい願いを持っている大切な人として接することを心がけている。</li> <li>・子ども達の気持ちを大事にする姿...特にどんぐりさんは...なのかもしれませんが、その小さな体で一生懸命生きるの自然とそう思われます。</li> <li>・心がけている。子ども達から教えてもらったり、学んだりしながら日々を暮らしているし、一人一人が何をおもって感じているのか尋ねながら保育をしている。</li> <li>・心がけているが塩梅が難しいなとも思う。関わりすぎたり、その逆もあったり背中を押したり、少し引っ張るときも、信じて待つときもある。倉橋惣三の「自ら育つものを育てようとする心」が今の自分にピッタリくると思う。これで良かったのかと問い続けたい。</li> </ul>
<p>園児に分かりやすく温かな言葉使いで穏やかに話しをしているか</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちの柔らかく可愛い世界の中で一緒に過ごしているので、言葉遣いはこちらも自然と穏やかに分かりやすく話せていると思います。時々「しゅーごー（集合）」等、2才児には難しい単語も使ってしまう。</li> <li>・言葉で表現する以前の子ども達は、特に何を思ったのかを感じ取り、○○だねと言葉に変えることを大事にしてきた。でも、その思いをしっかり受けることができないと信頼関係は築くことができないので、一人一人の子をよく見て感じることを心がけた。多くを語らず、アイコンタクトだけでも通じ合える関係が好き。</li> <li>・心がけていますが、意識なく言葉が出ていることも多くあります。ひとりひとりの名前を心を込めて呼ぶことを祈っています。</li> <li>「分かりやすく」の部分は自信がありません。自分に余裕がないと温かく穏やかな言葉使いではなくなりますが、意識しています。</li> <li>・はい、心がけています。子ども達同志のトラブルが起きた時は特に短めの言葉で分かりやすく落ち着いて。子どもが自分で考える「間」や思いを巡らす時間も大切にしています。</li> <li>なるべく普段の会話は穏やかにを心がけている。その方が心地よい。でも自分の思いを通そうとしている子どもや、危険が伴う行為が目の前であった場合は同じエネルギーでぶつかったり、強めの口調も必要だと思っている。</li> <li>・意識している。自分が環境の一部として安心できるようにしていきたいので自分自身も子ども達も安心できる言葉雰囲気であろうとしている。分かりやすくが難しい。見通しを立てるのが難しいのか自分の中ですらわかりにくくて困っているところ。</li> </ul>
<p>子ども達が自発的に主体的に活動が出来るように環境を作っているか</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境はとても大切だと思っているので、意識したり、心がけています。具体的な環境設定の業を知りたいです。</li> <li>・そうしたい環境を考えています。特にゆったり・と静けさと元気に...と導線を。</li> <li>・子どもと一緒に生活していく中で、笑いあったこと等一緒に経験したことを今度は子どもから遊びだすようになり、その遊びを心から楽しみ、日々、繋がっていくことを意識した。この行動は前に遊んだ「これ」を求めているんだな...とか。</li> <li>・乳児のどんぐりさんは、その時やりたい!と思ったことをかなえられると宇名保育をしています。</li> </ul>

	<p>一年をかけて少しずつやり方がわかってきたように思う。環境の整えが見通しの困難さから難しく大事に心をかけていられる範囲が狭いが同じような場面を重ねて行ったり、子ども達の姿から振り返ったりする中で分かってきたことは増えた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども達から出てくる思いを一日、一週間、一か月、一年と繋げていったと思う。正直子ども達のエネルギーの強さに負けそうになることもあるけれど、子ども達の心の内にある願いを形に出来るように、日々悩みながら環境をフル活用していると思う。</li> </ul>
<p>保育者がワクワクしながら子ども達と一日を過ごしているか</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1学期は子ども達との関係づくり、保育の形、仕方に悩み辛いことの方が多かったですが、2学期3学期は楽しくてたまらないです。</li> <li>・ワクワクというより、この生活が当たり前というか、一緒に生活しているという感覚で過ごしている、（家族と同じ気持ち）</li> <li>・一日ずっとは難しいのですが、導入の時や準備する時など、自分がワクワクする時を子どもと一緒に過ごすのが豊かな時間に繋がっています。</li> <li>・なるべくわくわくしています。時間に追われていた李、体調がすぐれなかつたりすると難しいので、ゆったり欲張らない保育を心がけたいです。</li> <li>・迷ったり困ったりしてがっかりしたり、わくわくが分からなくなったりすることもあったが、子ども達の姿や言葉をよく見て、一緒に良くみて、一緒に喜んで過ごした。環境を整える面と子ども達と没頭して感動を味わう面との切り替えだったり、どちらも兼ね備えて過ごすことだったりに楽しさを感じた年だった。</li> <li>・子ども達から出てきたものと、自分のこうなるといいなと思うことを重ねながら、暮らしている。けれど予測できない部分が大きく、そこに喜んだり、悩んだり、学んだりしている。それが私の原動力になる。毎年同じがないから面白いし、ワクワクするし、希望で満たされる。</li> </ul>

2025年度 関係者評価(保護者)

<p>質問</p>	
<p>子どもたち一人一人を人として尊重する保育を心がけているか</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・心がけていると強く感じる。先生が子どもの気持ちを聞かずに強制的に何かをさせるといった場面を見たことがない。帰りの会を見ている、子ども達も先生も一人一人を大切にしているが伝わってくる。</li> <li>・子ども一人一人にとっても丁寧に向き合ってくださっていると感じています。その子の気持ちをしっかり聞こうとしてくださり、まだうまく言葉に出来ない思いも言葉がけをしながら待って話を聞こうとしてくださり、まだうまく言葉に出来ない思いも言葉がけをしながら一人一人の持っている力は何なのかを大切に考えながら、その子らしさや力が発揮できるような関わりをしてくださっていると感じます。</li> <li>・有難く思っています！先生方の子ども達との関わりは、子どもを下に水、一人の人として台頭に真剣に浮き合ってもらっています。子どもの言葉を行動を表現を大切に捉えて、受け留めてもらって、返してもらっています。</li> <li>・子ども達を主体に考えた保育をしてくださっているの、一人一人を尊重していると思います。</li> <li>・はい、子ども達の意見を聞き、一緒に考えてくれてます。</li> <li>・一人の人としてその子その子が持っている心、地から、空気、願いを先生方にとっても大切にいただいているなあと感じます。</li> <li>・森の風は本当に一人一人尊重していただいていると思います。</li> </ul> <p>保育中、なかなか出来ないこともあるかもしれませんが、わたしには十二分だと思います。</p>
<p>園児に分かりやすく温かな言葉使いで穏やかに話しをしているか</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・帰りの会や日々の接し方を見ていると、とても分かりやすく、温かいと感じる。その中でも、「暮らし」「整える」などの先生も森の風で大切にしているキーワードが良く話の中に出て来て何を大切にしているか教育されているかすごく伝わってくる、</li> <li>・ただ、大人数で行事の時などは声が小さくて良く聞こえないことがある。</li> <li>・その子が理解しやすい言葉を選び、また分かりやすいように絵など視覚からでも分かりやすいように、優しく、穏やかに声を掛けてくださっているのが印象的です。</li> <li>・声のトーン、声の大きさ、表情、言葉の表現...どれもと点も大切に考えてもらって向き合っていると思います。</li> <li>・園児一人一人に合わせて伝えるように、暖かな言葉で話してくれています。</li> <li>・とても安心できる声掛けをしてくれています。</li> <li>・年齢、月齢その子のペースや状況やタイミングに合わせて目を合わせ、関わってみえます。</li> <li>・尊敬します。どのように育つ、過ごして来たら、皆さんそんなに温かな言葉を穏やかに話すことができるのか...</li> </ul>

<p>子ども達が自発的に主体的に活動できるように環境を作っているか</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども達の意見を聞いて活動内容を決めている事多いように思う。畑、田んぼ等、子ども達が喜んで自分の力を使いたくなる環境が整っているように思う。</li> <li>・子ども達が自分からやってみたいと思える環境を大切にしてくださっているのを感じま”。子ども達が自分で考えたり、選んだりしながら活動できるように声を掛けてくださって居る。主体的に活動で来ているからこそ、子どもから「こんなの出来た」「今日はこんなことしたよ」というおはなしをするときの姿がいつも輝いているな一と感じます。そして、環境を整えてくださっているから、子ども達は安心して活動で来ているんだな一とも感じます。</li> <li>・子ども達が「あんなことしたい!!」「いいこと思いついた!!」「あれがあったらいいな～!!」そんなその時々ひらめきや、毎日の積み重ねの中でのつながりで、心が動いた瞬間に動きだせるように、いろいろなものが整えられていると思います。部屋の作り物箱も、きれいに整えてもらってあります。ポンドや海苔、針いと、布、そういった材料も幅広く用意してもらってあることが感謝です、「あれやってみよ～」「こんなかんじかな～」「難しいなあ」etcいろいろと感じるままに見守ってもらっていることがありがたいです!! 工具も料理の道具も安全面に気を配って頂いて。。これからのびのびと挑戦、失敗、試行錯誤できる環境を作って頂けること感謝しています。</li> <li>・子ども達は主体になって活動できるような環境になっています。</li> <li>・自然の中で季節を感じながら子ども達が遊びを造ることができている。</li> </ul> <p>その日その日で完結するのではなく、“暮らしの自然な四季の流れ”と子ども達の成長に合わせて環境を作って頂いています。その流れや環境、安心の場があって、そこで子ども達が始発的に主体的に活動（遊んだり、挑戦したり楽しんだり、喜んだり）していく、そんな姿を見続けさせてもらい、有難い限りです。父母が見えないところで、草刈りや場を整えること、本当に感謝です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・限られている時間や環境の中いろいろ考えてくださっているんだな～と実感する限りです。</li> </ul>
<p>保育者がワクワクしながら子ども達と一日を過ごしているか</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お迎えの時、すごく楽しそうにその日の出来事を伝えてくださるので、わくわくしているのではと感じる。園庭だけではなく、色々なールドに出かけるので、大自然の中で気は抜けないが、保育者も楽しいのではないかなと思う。実際、オープンデーでも毎回楽しいと感じる。</li> <li>・降園の時に先生が今日あったこととお話している姿からいつも感じています。子ども達と一緒にワクワクを感じて良い時間を過ごしているんだな一いつも感謝の気持ちでいっぱいになります。</li> <li>・おだてるでもなく・持ち上げるでもなく・誘導、仕向けるではなく・真剣に心の底から、人と人として関わってもらっていることが、有難いです!! すべての関係してくださる先生方に思いっきり、イキイキと自分を表現しながら保育してもらっていることに感謝しています</li> <li>・保育者の先生方も子ども達も毎日楽しそうに過ごしていると思います。</li> <li>・子ども達と同じ目線で楽しんでいる。ひとりひとりに希望を持って接している。</li> <li>・お迎えに行ったときに先生のズボンが土だらけだったり、オープンで異などで、先生たちがびしょびしょ、どろどろになって、腹からtの思想にしてみえたり、先生たちの喜びやわくあくに・・・我が子も私も沢山救ってもらったり、楽しさ、喜びをもらっていました。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先生たちの喜びや楽しさの姿は勿論、困ったな～や喜怒哀楽の姿、安心します。大好きです。</li> <li>・乳児の先生たちはいろいろな機会を通して、先生たちの思いを保護者たちに伝えてくださっていました。先生の思いや子ども達に対する思いを言葉や文を通して（しかも一人一人）伝えてくださったので感謝しています。幼児の先生たちの言葉ももっと聞きたかったなーと。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全てにおいて、どの先生方も愛を持たれ、心から子ども達をお持ち接してくださっていると日々感じています。ひとりひとりに寄り添い、時には厳しい言葉もありますが、理不尽な言葉ではなく、相手を思う子その言葉で、その思いもしっかり子ども達に伝わっていたと思います。一年を通じて、また、3年を通して、その人の個性に、その年の横の繋がり、縦の繋がり合った保育に感謝しています。</li> <li>野外の多い保育でこちらが思っているよりも体力も沢山使われている中で、先生方の笑顔の多いこと、子ども達のことを家族のように温かく包んでくれている空気感が全てを物語っています。</li> </ul>

2025年度 関係者評価 保護者から